

モニタの輝度劣化の視覚的測定

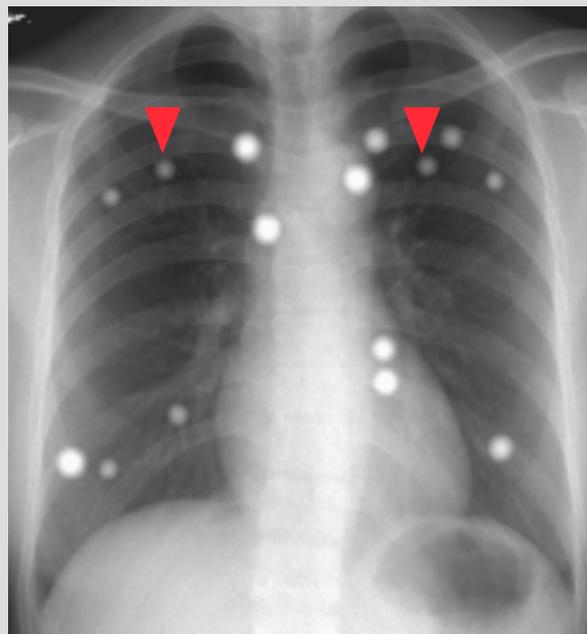
CRTモニタの輝度劣化の視覚的判定のためのテスト画像として、2種類のテスト画像を提示する。

ひとつは胸部単純写真上の淡い結節の識別の可否により輝度劣化を判定する方法、他の一つはコントラストチャートによる標的識別能で判定する方法である。

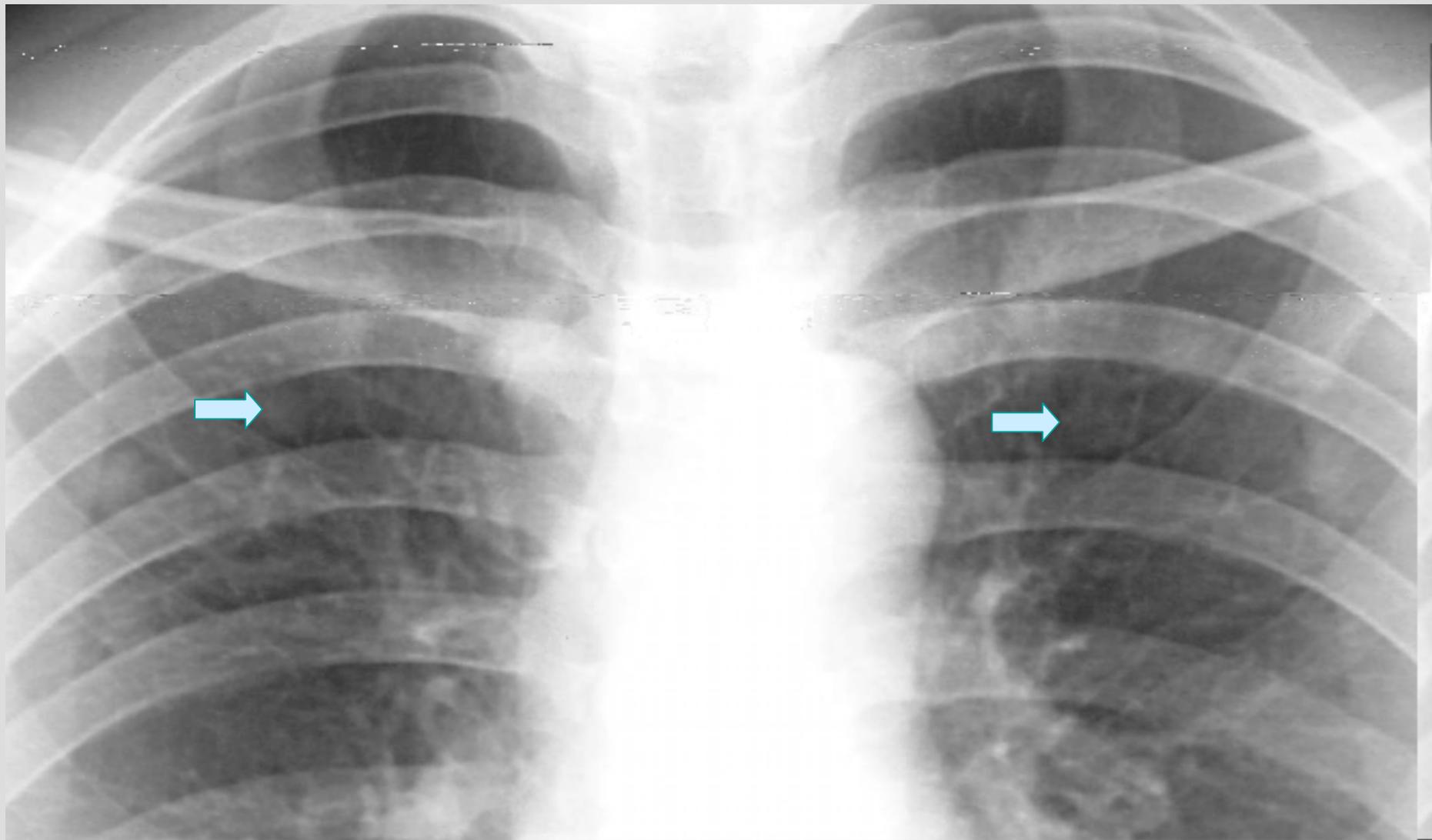
日常業務の開始時に毎日CRTモニタの劣化の判定を行なうのが望ましい

テスト画像1

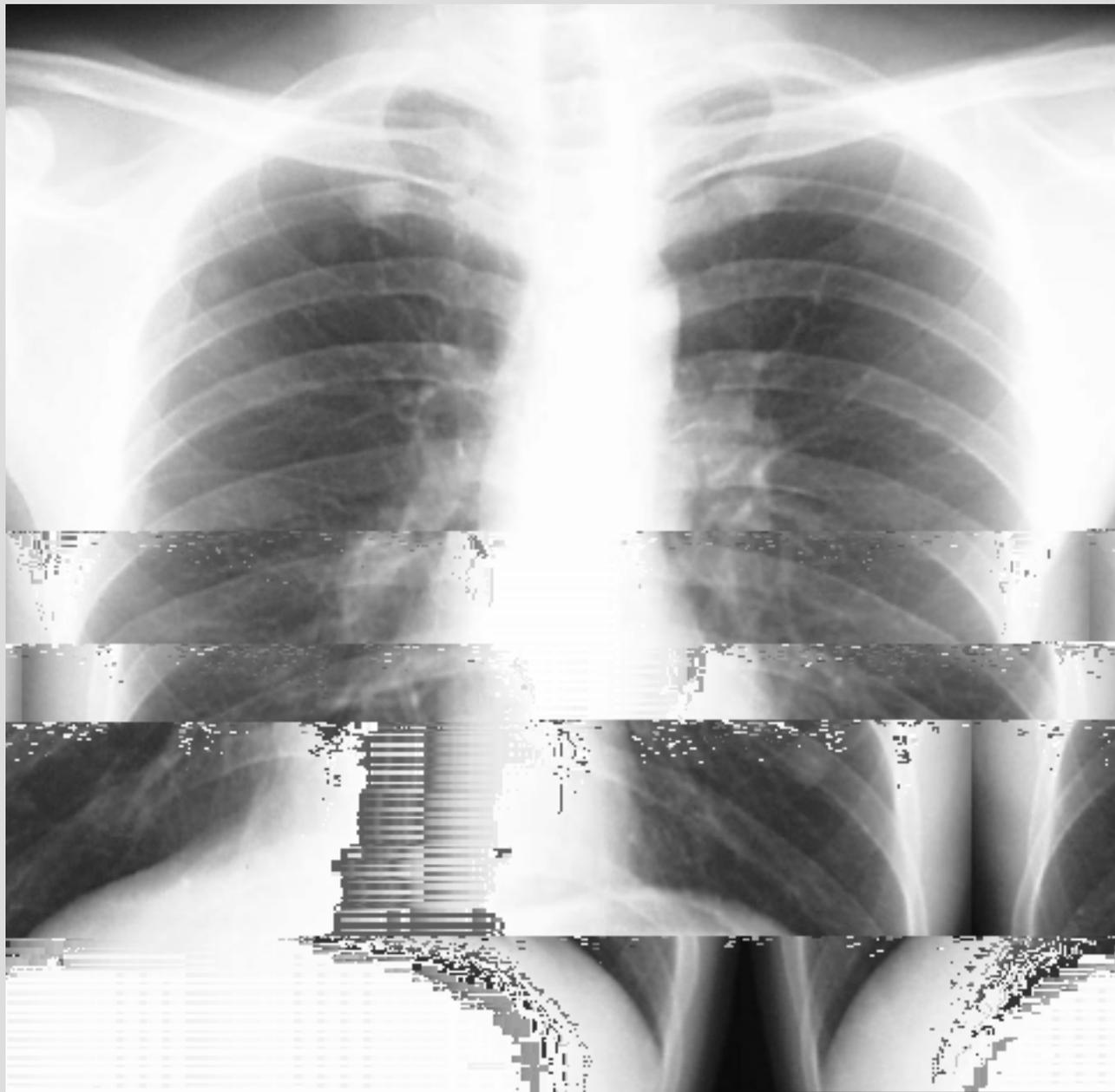
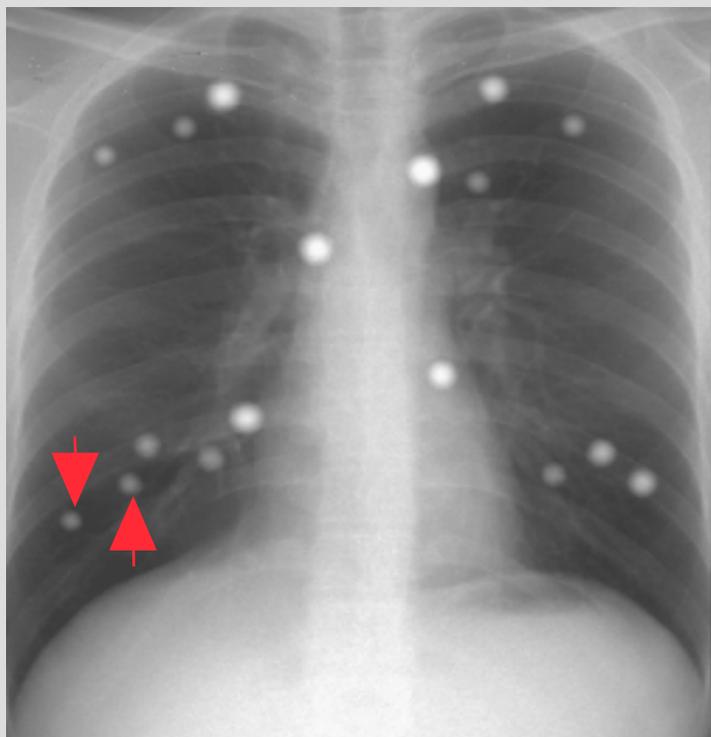
赤矢印の結節が識別できなくなればモニタ輝度の劣化もしくは観察環境が不適切であることを臨床現場で視覚的かつ容易に知ることが出来る



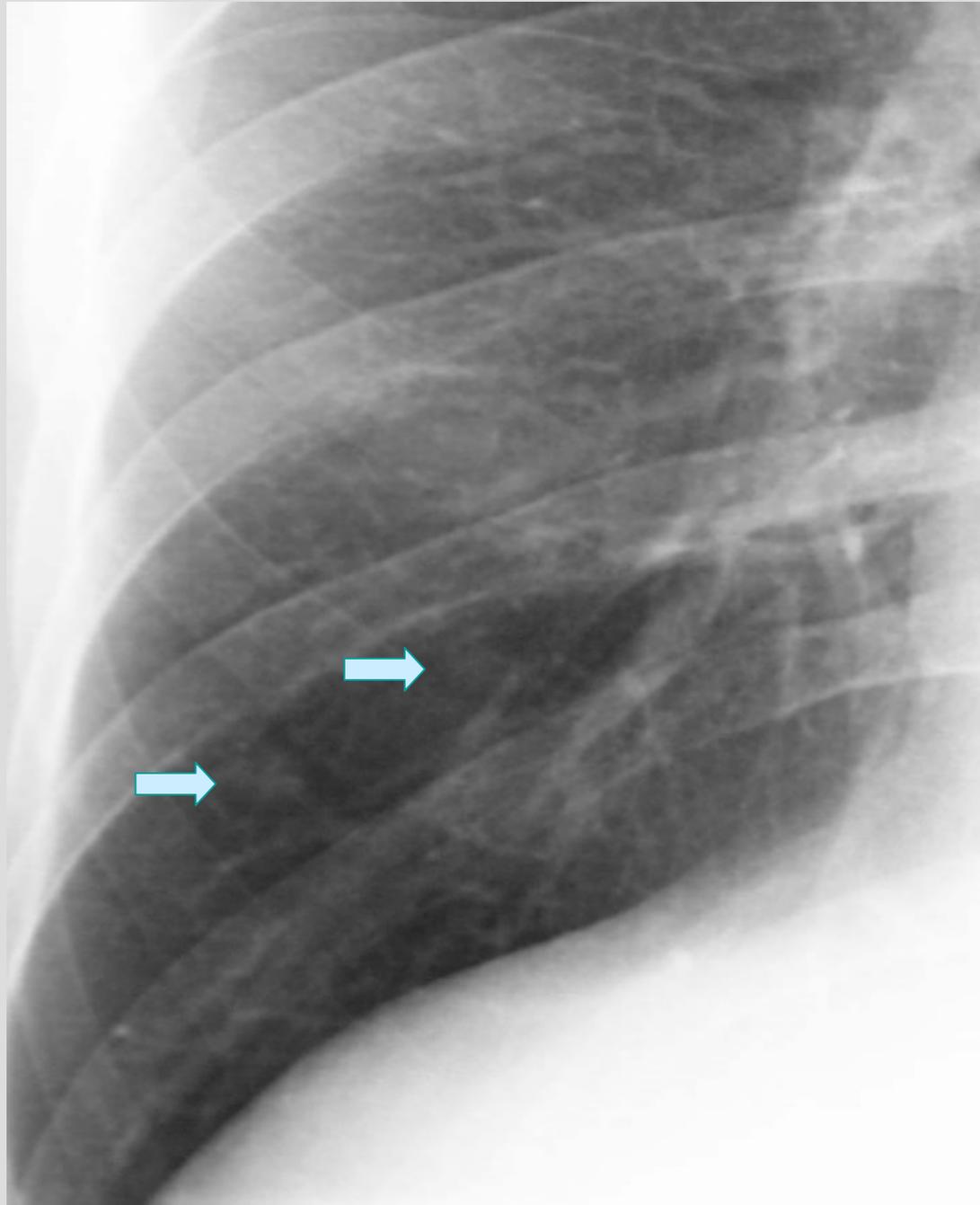
テスト画像1



テスト画像2



テスト画像2



テスト画像3

標的サイズ90pixel
そのcontrastは5.
標的は背景より明.

1	5	9	13
2	6	10	14
3	7	11	15
4	8	12	16

当初は識別できた標的(例えば)が、識別できなくなった時点で輝度のチェックを工学的に行う。モニタを観察する環境設定が適切かどうかもチェックする。

